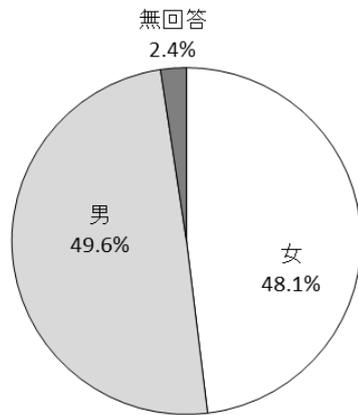


Ⅲ 調査結果の分析（生徒編）

問1 あなたの性別は。（○は1つ）

「女性」が48.1%、「男性」が49.6%となっています。



項目	度数	構成比
女	323	48.1%
男	333	49.6%
無回答	16	2.4%
合計	672	100.0%

問2 次のことについてどう思いますか？（○はそれぞれ1つ）

『①学校の係で男子の係・女子の係と決まっているものがある』について

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」31.8%を、「思わない」「どちらかといえばそう思わない」65.8%と大きく上回っています。

『②代表委員、生徒会長は男子に向いている』について

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が50.5%で、「思わない」「どちらかといえばそう思わない」49.1%とほぼ同等です。

『③教室のそうじや整理整頓は女子に向いている』について

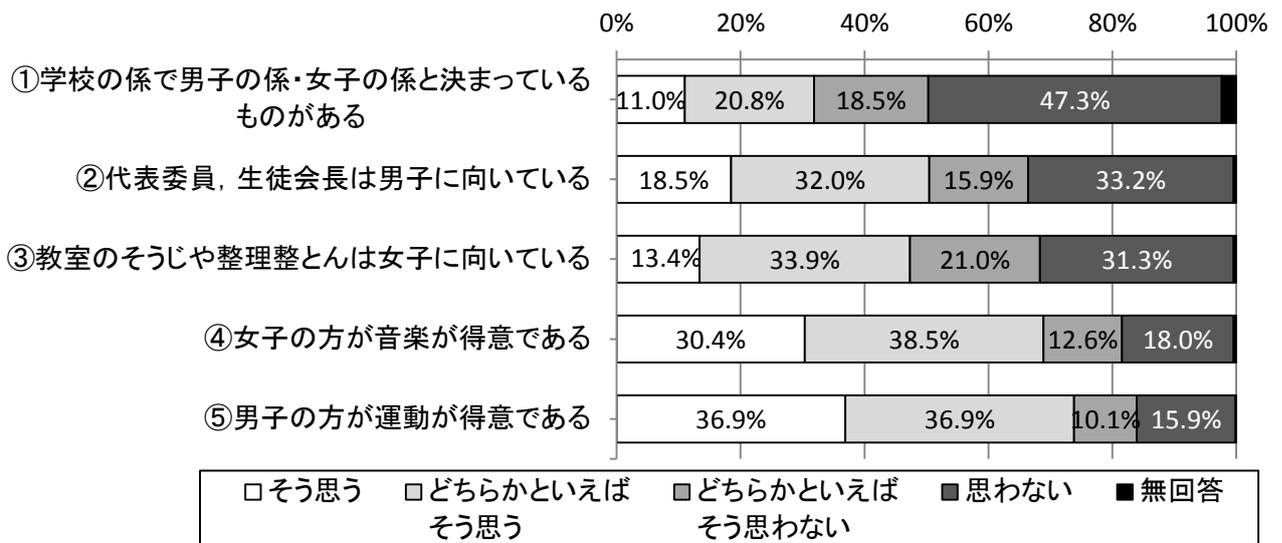
「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が47.8%で、「思わない」「どちらかといえばそう思わない」52.3%が上回っています。

『④女子の方が音楽が得意である』について

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が68.9%で、「思わない」「どちらかといえばそう思わない」30.6%を大きく上回っています。

『⑤男子の方が運動が得意である』について

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が73.8%で、「思わない」「どちらかといえばそう思わない」20.6%を大きく上回っています。

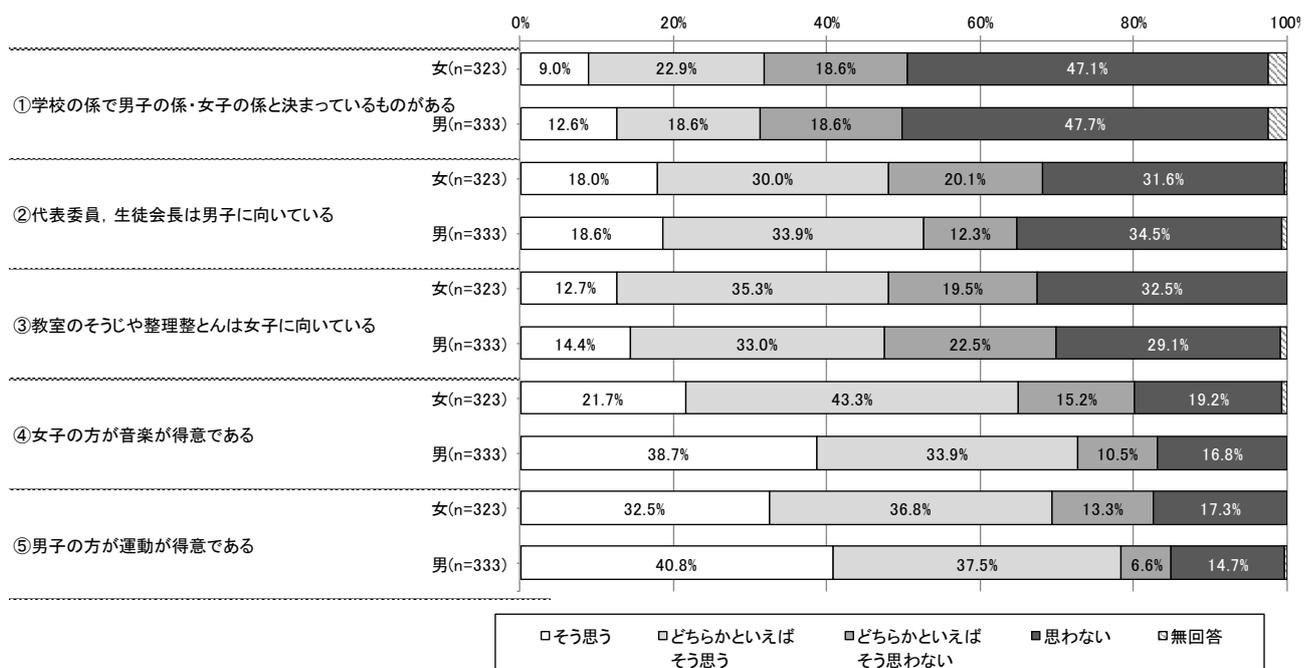


【性別 クロス集計】

性別でみると、①～③については、全体とほぼ同じ傾向となっています。

『④女子の方が音楽が得意である』について、女子では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が65.0%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が34.4%です。男子では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が72.6%、「思わない」「どちらかといえば思わない」が27.3%となっており、女子に比べて高い割合となっています。

『⑤男子の方が運動が得意である』について、女子では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が69.3%、「思わない」「どちらかといえばそう思わない」が30.6%です。男子では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が78.3%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が21.3%となっており、女子に比べて高い割合となっています。

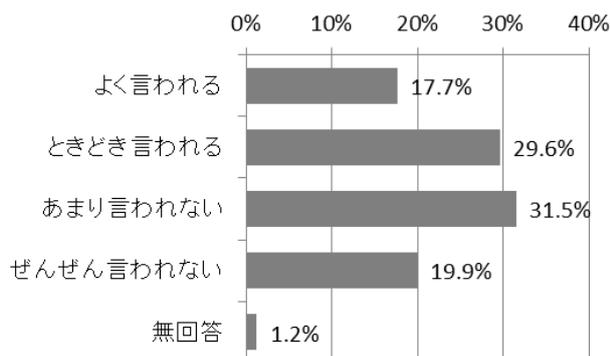


問3 あなたはおとなの人に「男だから〇〇しなさい」や「女だから〇〇しなさい」と言われたことがありますか？（〇は1つ）

大人から生徒に対して行われる性的役割分担に関する言動について、「あまり言われたい」が31.5%と最も多いです。

「よく言われる」「ときどき言われる」の合計が47.3%に対し、「あまり言われたい」「ぜんぜん言われたい」の合計が51.4%となっています。

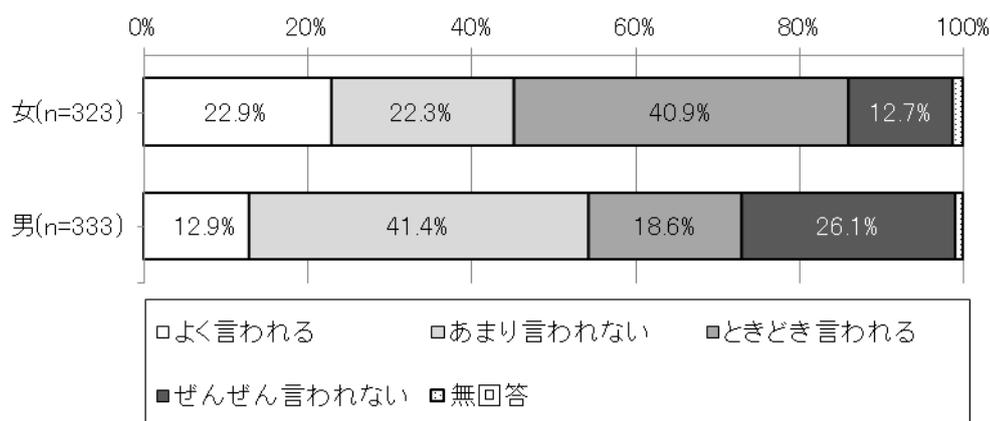
項目	回答数	構成比
よく言われる	119	17.7%
ときどき言われる	199	29.6%
あまり言われたい	212	31.5%
ぜんぜん言われたい	134	19.9%
無回答	8	1.2%
合計	672	100.0%



【性別 クロス集計】

性別でみると、女子では「ときどき言われる」が40.9%と最も多いです。一方、男子は「あまり言われたい」が41.4%と最も多くなっています。

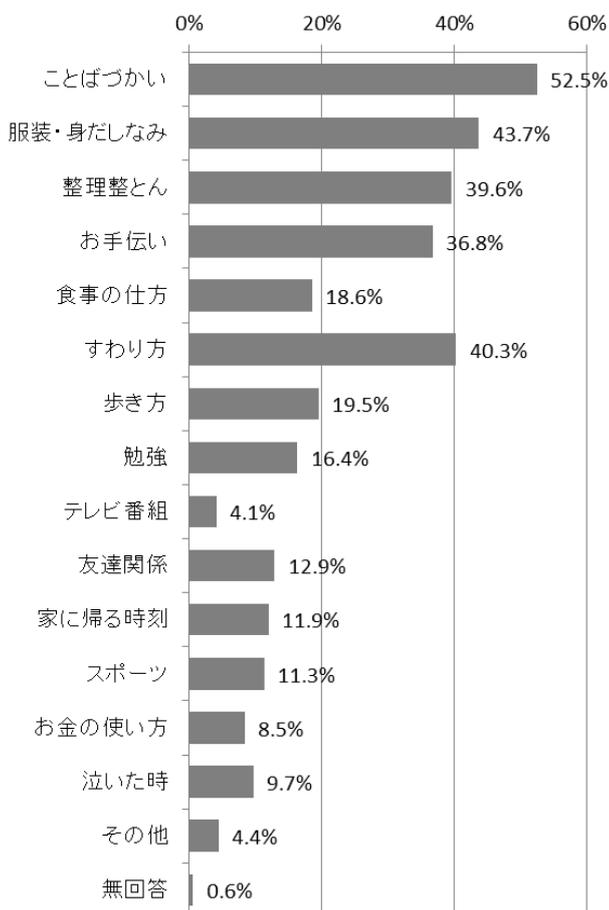
また、「あまり言われたい」「ぜんぜん言われたい」の合計が、女子では35.0%であったのに対し、男子では67.5%と高い割合となっています。



問4 問3で「よく言われる」または「ときどき言われる」と答えた方に聞きます。どんな時に言われましたか？（あてはまるものすべてに○）

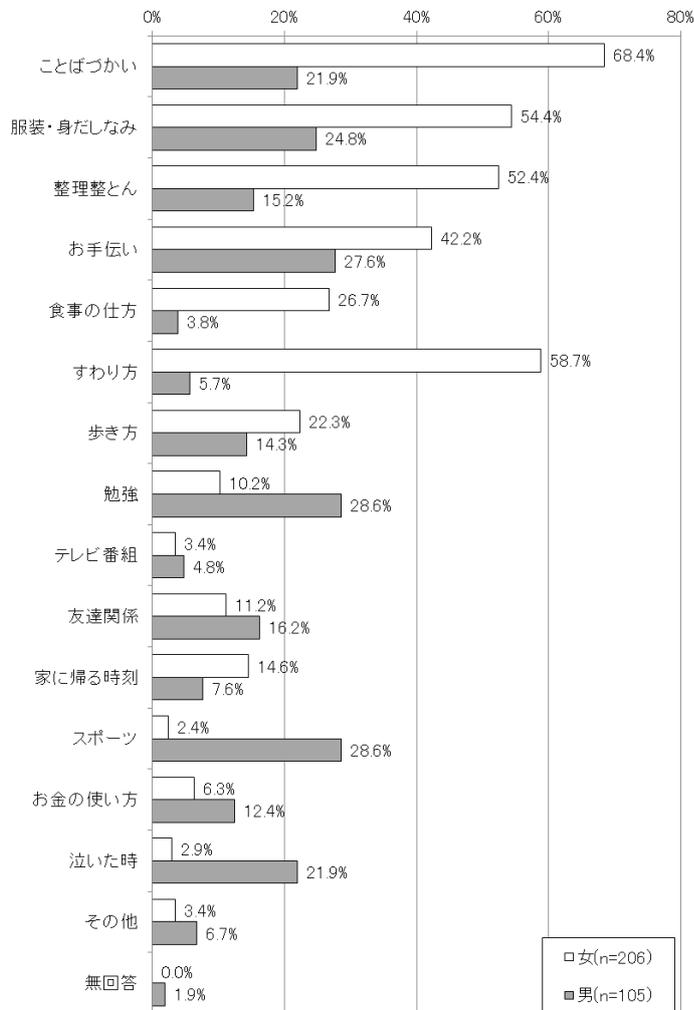
大人から生徒に対して行われる性別的役割意識の言動のきっかけについて、「ことばづかい」が52.5%と最も多く、次いで「服装・身だしなみ」が43.7%、「すわり方」が40.3%となっています。

項目	回答数	構成比
ことばづかい	167	52.5%
服装・身だしなみ	139	43.7%
整理整頓	126	39.6%
お手伝い	117	36.8%
食事の仕方	59	18.6%
すわり方	128	40.3%
歩き方	62	19.5%
勉強	52	16.4%
テレビ番組	13	4.1%
友達関係	41	12.9%
家に帰る時刻	38	11.9%
スポーツ	36	11.3%
お金の使い方	27	8.5%
泣いた時	31	9.7%
その他	14	4.4%
無回答	2	0.6%
回答者数	318	
非該当	354	
合計	672	



【性別 クロス集計】

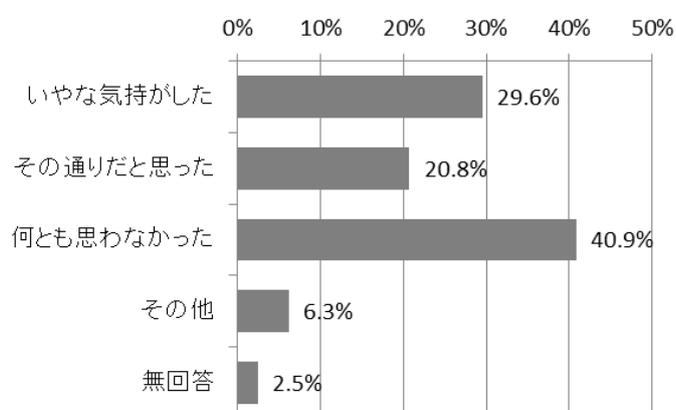
性別でみると、女子では「ことばづかい」が68.4%と最も高く、次いで「すわり方」が58.7%、「服装・身だしなみ」が54.4%、「整理整とん」が52.4%となっています。一方、男子では「勉強」「スポーツ」が28.6%と最も高く、次いで「お手伝い」が27.6%、「服装・身だしなみ」が24.8%となっています。



問5 問3で「よく言われる」または「ときどき言われる」と答えた方に聞きます。あなたはその時どんな気持ちになりましたか。(〇は1つ)

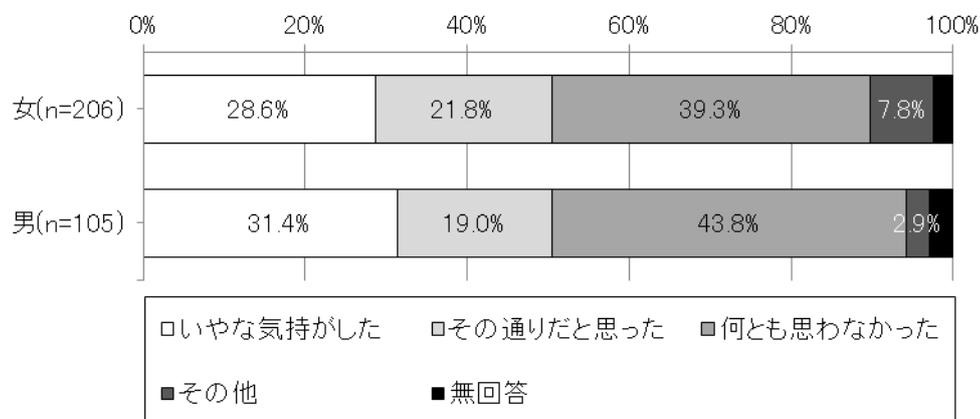
大人から児童に対する性的役割意識に関する言動に対して、「何とも思わなかった」が40.9%と最も多く、「いやな気持ちをした」が29.6%、「その通りだと思った」が20.8%となっています。

項目	回答数	構成比
いやな気持ちをした	94	29.6%
その通りだと思った	66	20.8%
何とも思わなかった	130	40.9%
その他	20	6.3%
無回答	8	2.5%
回答者数	318	100.0%
非該当	354	
合計	672	



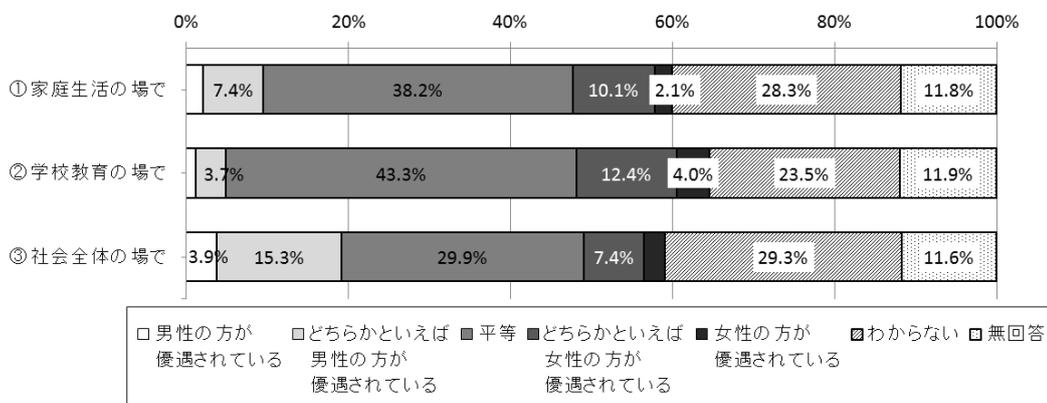
【性別 クロス集計】

性別でみると、「何とも思わなかった」が女子では39.3%、男子では43.8%となっています。



問6 次の①～③の場面で、男女の地位は平等になっていると思いますか。(〇はそれぞれ1つ)

男女の地位の平等感について、『家庭生活の場で』は「平等」が38.2%、『学校教育の場で』は「平等」が43.3%、『社会全体の場で』は「平等」が29.2%となっています。

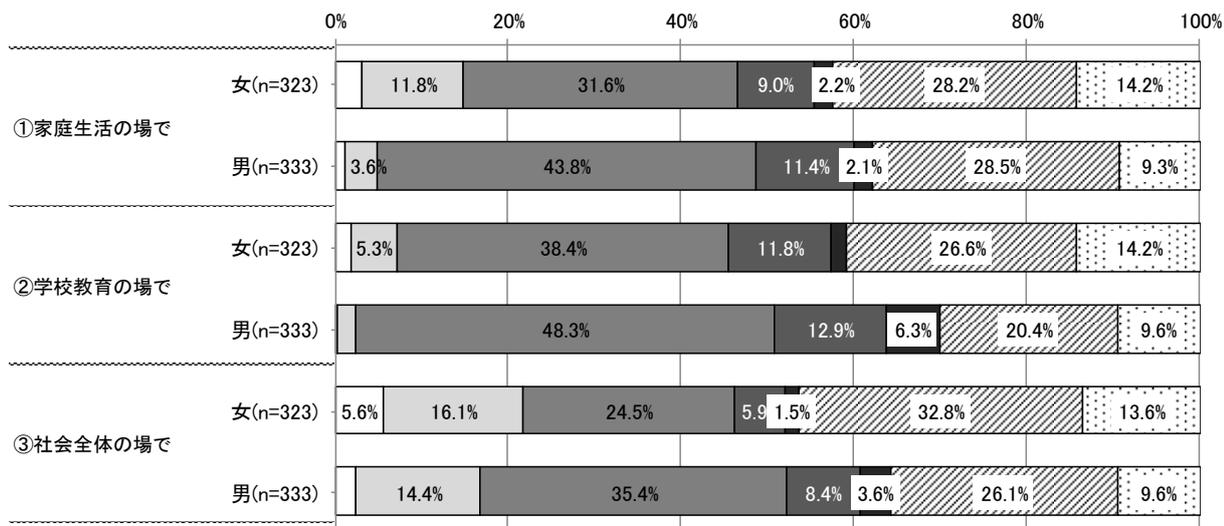


【性別 クロス集計】

性別でみると、『家庭生活の場で』について、「平等」は女子が31.3%、男子が43.8%となっており、男子の方が高い割合となっています。

『学校教育の場で』について、「平等」は女子が38.4%、男子が48.3%となっており、女子に比べ男子の方が高い割合となっています。

『社会全体の場で』について、「平等」は女子が24.5%、男子が35.4%となっており、女子に比べ男子の方が高い割合となっています。

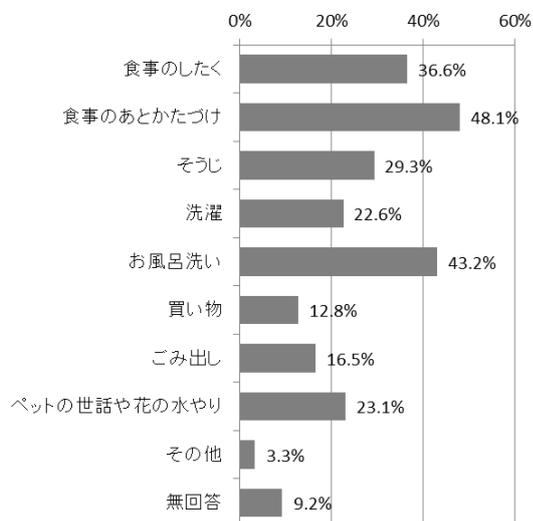


男性の方が優遇されている
 どちらかといえば男性の方が優遇されている
 平等
 どちらかといえば女性の方が優遇されている
 女性の方が優遇されている
 わからない
 無回答

**問7 あなたは家の中でどのような家庭の仕事をしますか。(あてはまるものすべてに○)
※何もしていない場合は○をつけしないでください。**

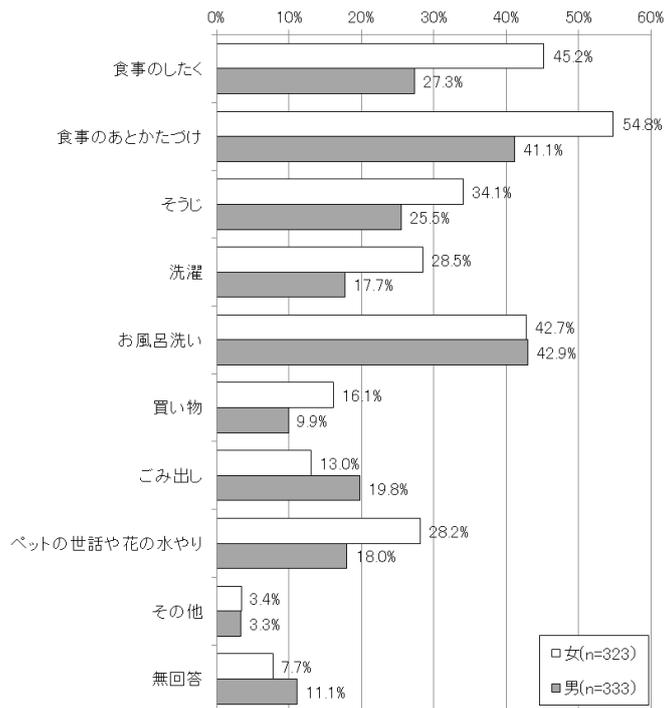
家の中でのお手伝いについて、「食事のあとかたづけ」が48.1%と最も高く、次いで「お風呂洗い」が43.2%、「食事のしたく」が36.6%となっています。

項目	回答数	構成比
食事のしたく	246	36.6%
食事のあとかたづけ	323	48.1%
そうじ	197	29.3%
洗濯	152	22.6%
お風呂洗い	290	43.2%
買い物	86	12.8%
ごみ出し	111	16.5%
ペットの世話や花の水やり	155	23.1%
その他	22	3.3%
無回答	62	9.2%
回答者数	672	



【性別 クロス集計】

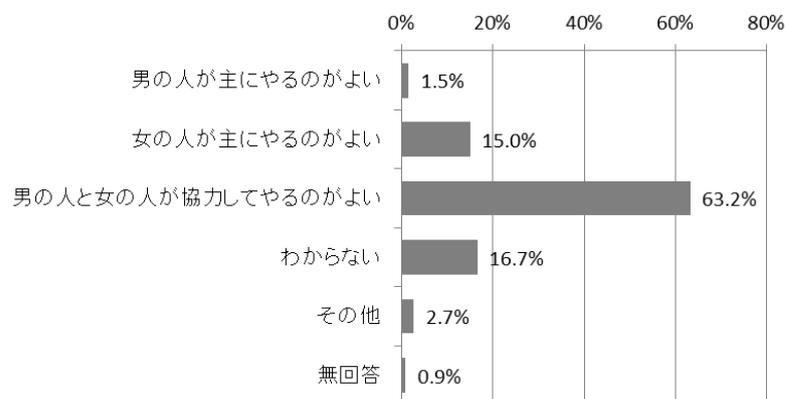
性別で見ると、女子では「食事のあとかたづけ」が54.8%と最も高く、次いで「食事のしたく」が45.2%、「お風呂洗い」が42.7%となっています。一方、男子では「お風呂洗い」が42.9%と最も高く、次いで「食事のあとかたづけ」が41.1%、「食事のしたく」が27.3%となっています。



問8 あなたは家の中で、食事のしたくやそうじ、洗濯のような家事は、誰がやるのが一番よいと思いますか。(〇は1つ)

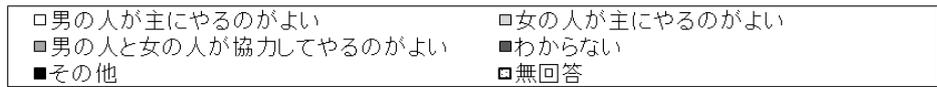
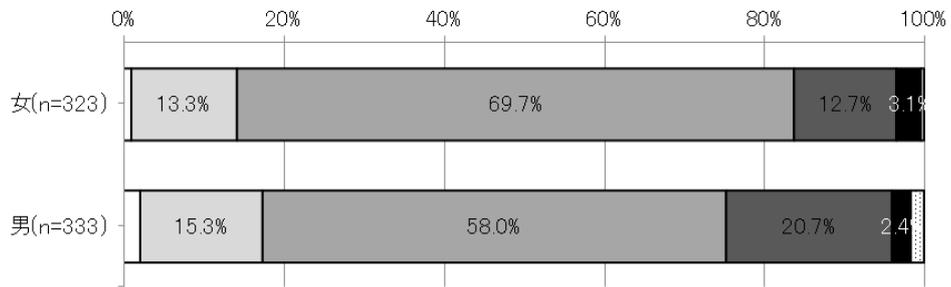
家庭内での役割分担について、「男の人と女の人が協力してやるのがよい」が63.2%と最も多くなっています。

項目	回答数	構成比
男の人が主にやるのがよい	10	1.5%
女の人が主にやるのがよい	101	15.0%
男の人と女の人が協力してやるのがよい	425	63.2%
わからない	112	16.7%
その他	18	2.7%
無回答	6	0.9%
合計	672	100.0%



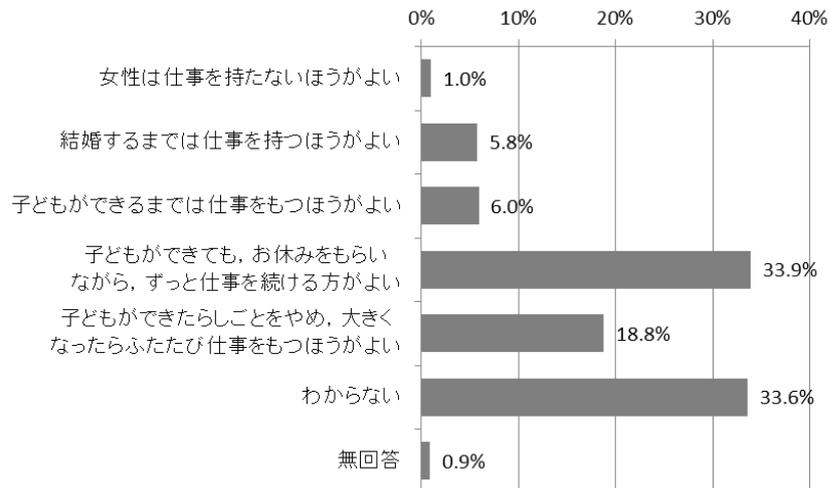
【性別 クロス集計】

性別で見ると、「男の人と女の人が協力してやるのがよい」が女子では 69.7%，男子では 58.0% となっています。



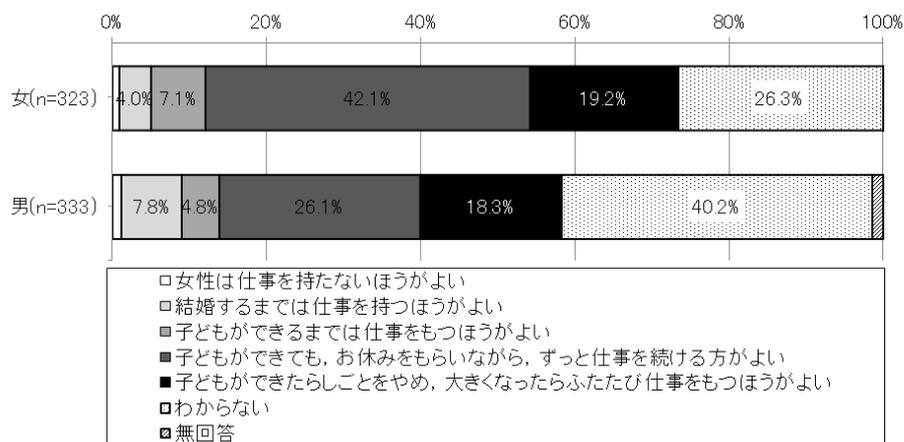
問9 女性が仕事をもつことについて、あなたはどのように考えますか。(〇は1つ)

女性が仕事をもつことについて、「子どもができて、お休みをもらいながら、ずっと仕事を続ける方がよい」が33.9%、「子どもができたらしことをやめ、大きくなったらふたたび仕事をもつほうがよい」が18.8%となっています。



【性別 クロス集計】

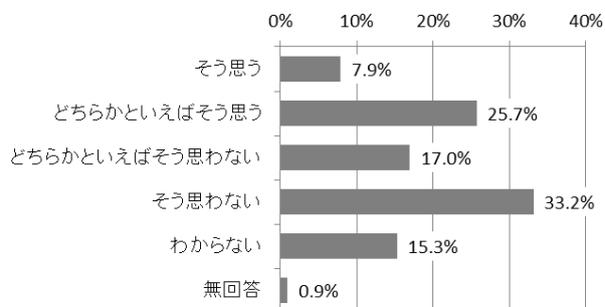
性別でみると、女子では「子どもができて、お休みをもらいながら、ずっと仕事を続ける方がよい」が42.1%、「子どもができたらしことをやめ、大きくなったらふたたび仕事をもつほうがよい」が19.2%となっており、男子を上回っています。



問10 「男は仕事・女は家庭」という考え方がありますが、あなたの考え方についてどう思いますか。(〇は1つ)

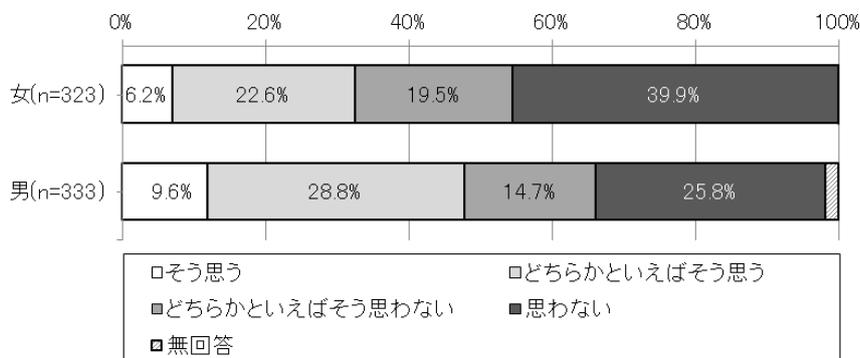
固定的役割分担意識について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」33.6%、「思わない」「どちらかといえばそう思わない」が50.2%となっています。

項目	回答数	構成比
そう思う	53	7.9%
どちらかといえばそう思う	173	25.7%
どちらかといえばそう思わない	114	17.0%
そう思わない	223	33.2%
わからない	103	15.3%
無回答	6	0.9%
合計	672	100.0%



【性別 クロス集計】

性別でみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が、女子28.2%、男子38.4%と男子が女子を上回っています。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計が、女子では59.4%、男子では40.5%と女子が男子を上回っています。



問 1 1 あなたは、大きくなったらどのような仕事につきたいと思いますか。(〇は5つまで)

将来就きたい職業について、女子では「保育園・幼稚園の先生」が25.1%と最も多いです。次いで、「美容師、理容師」20.7%、「看護師、医学療法士」15.2%となっています。

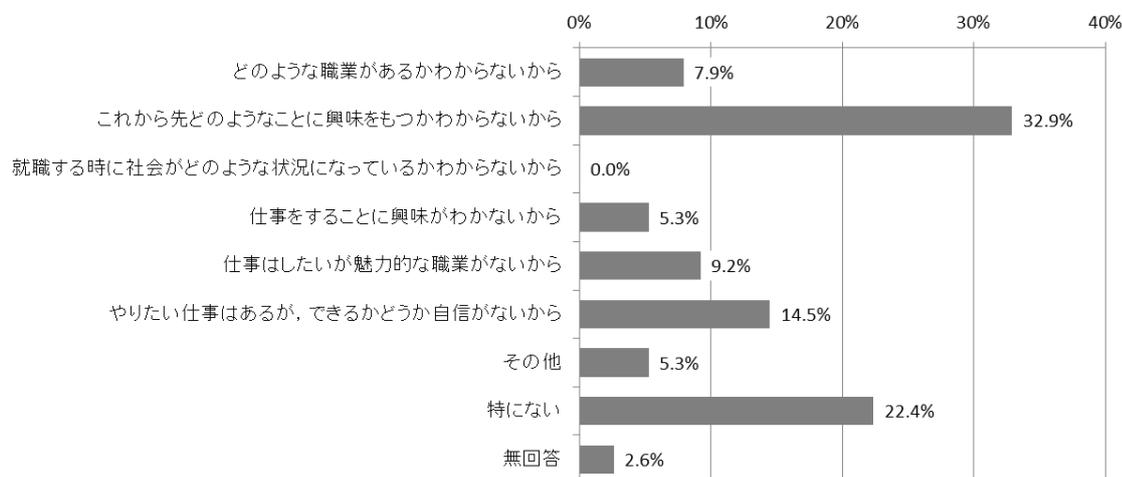
男子では、「スポーツ選手」が26.4%と最も多いです。次いで、「公務員」21.3%、「ゲームデザイナー」16.5%、「会社員・銀行員」15.6%となっています。

<全体> 将来就きたい職業<上位10位>

女 子			男 子		
順位	項目	構成比 (%)	順位	項目	構成比 (%)
1	保育園・幼稚園の先生	25.1	1	スポーツ選手	26.4
2	美容師、理容師	20.7	2	公務員	21.3
3	看護師、医学療法士	15.2	3	ゲームデザイナー	16.5
4	食べ物屋さん(パン屋さん)	14.2	4	会社員・銀行員	15.6
5	パティシエ(ケーキ屋さん)	13.6	5	コンピューター関係の仕事	11.1
6	ペット屋さん、動物の飼育	13.0	6	建設業、大工	10.2
7	薬剤師	11.5	7	店員・販売員	9.3
8	公務員	10.8	8	学校の先生	8.7
9	店員・販売員	9.6	9	シェフ、調理師	7.5
10	マンガ家、イラストレーター	9.3	10	保育園・幼稚園の先生	6.0

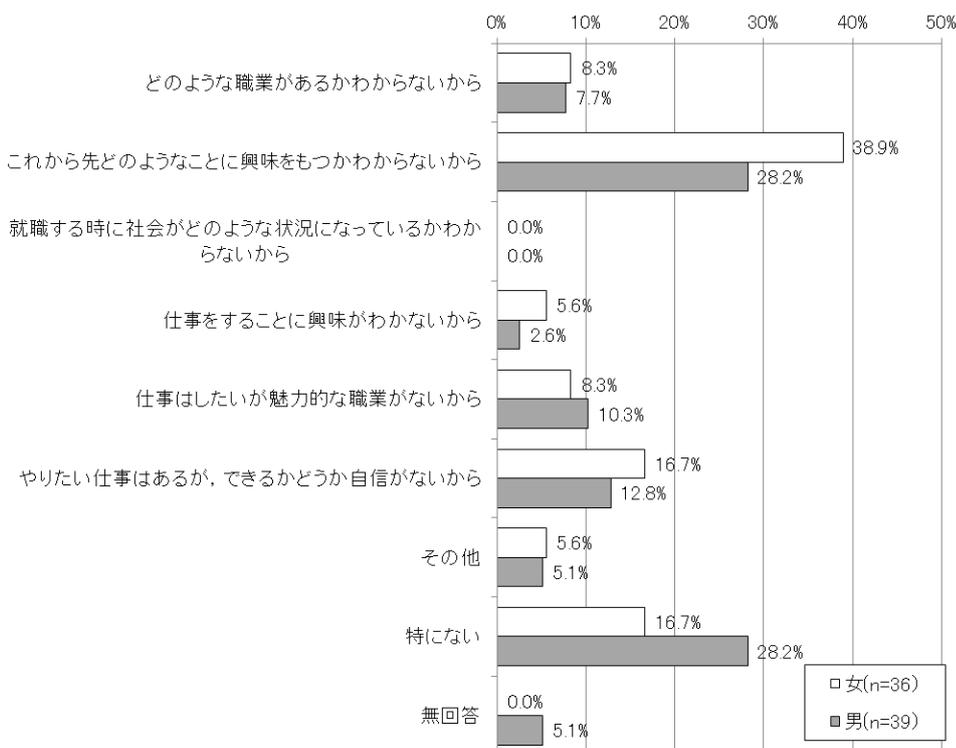
**問12 問11で「なりたい仕事がない」または「わからない」と答えた方に聞きます。
つきたい仕事がない、または、わからない理由は何ですか。(〇は1つ)**

現時点でなりたい仕事がない、またはわからない理由として、「これから先どのようなことに興味をもつかかわからないから」が32.9%、「特にない」が22.4%となっています。



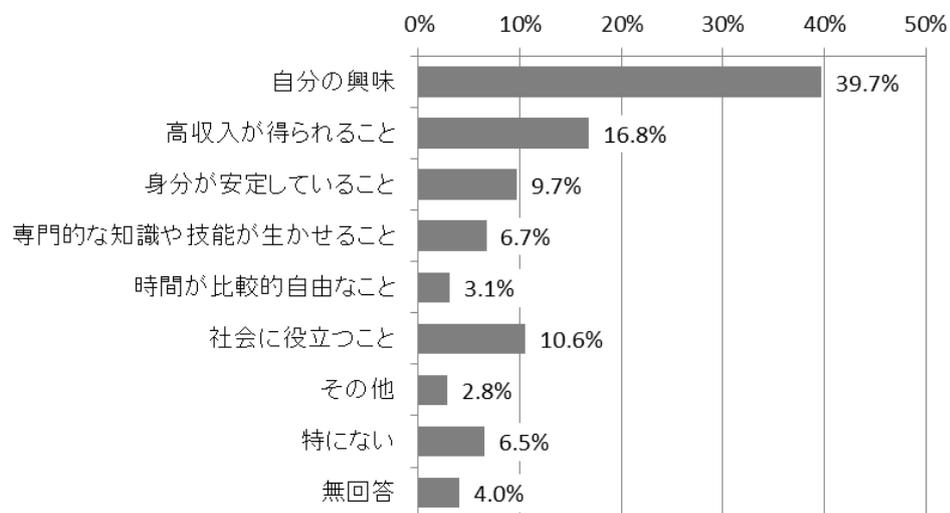
【性別 クロス集計】

性別でみると、「これから先どのようなことに興味をもつかかわからないから」は、女子が38.9%、男子が28.2%と、男女ともに高い割合となっています。また、「特にない」が男子では28.2%と、「これから先どのようなことに興味をもつかかわからないから」と同じく高い割合となっています。



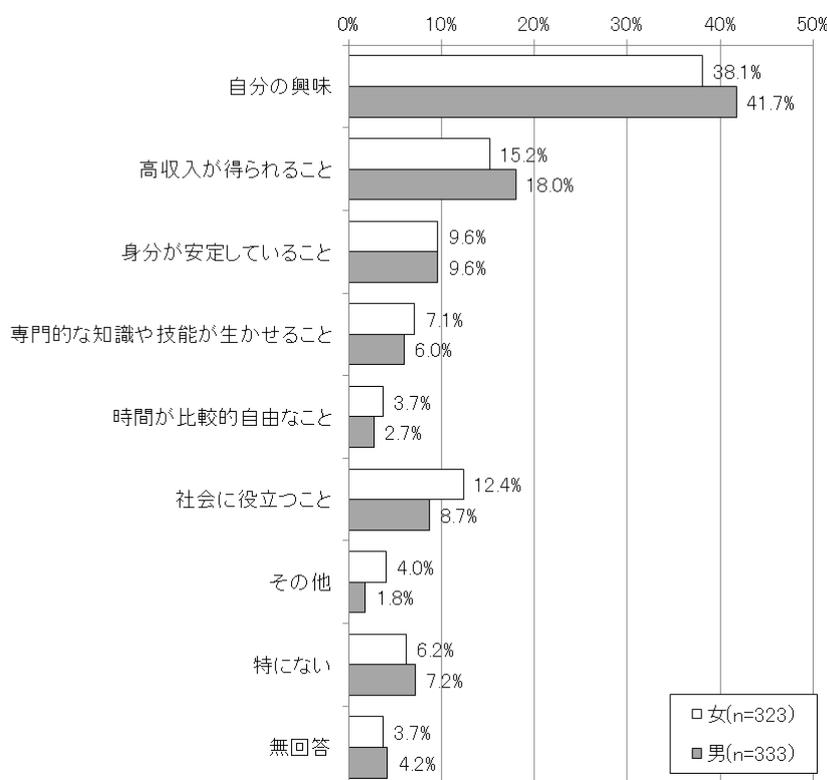
問 1 3 仕事を選ぶ時に重視することは何ですか（〇は1つ）

仕事を選ぶ時に重視することは、「自分の興味」が 39.7%と最も高く、「高収入が得られること」が 16.8%となっています。



【性別 クロス集計】

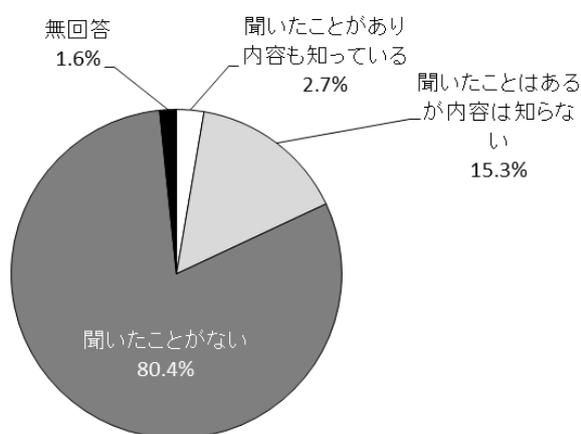
性別でみると、「自分の興味」が女子 38.1%，男子 41.7%ととも高い割合となっています。



問 1 4 あなたは『男女共同参画社会』という言葉を知っていますか。(○は1つ)

「聞いたことがあります内容も知っている」「聞いたことはあるが内容は知らない」の合計が 18.0% であるのに対して、「聞いたことがない」が 80%を超えています。

項目	回答数	構成比
聞いたことがあります内容も知っている	18	2.7%
聞いたことはあるが内容は知らない	103	15.3%
聞いたことがない	540	80.4%
無回答	11	1.6%
合計	672	100.0%



【性別 クロス集計】

性別で見ると、男女ともに「聞いたことがない」が 80%を超えています。

